

第4次宮代町総合計画
後期実行計画(H28～H32)

平成30年度
上期進捗状況

第4次総合計画後期実行計画 平成30年度上期進捗結果一覧表

事業名	ページ	上期結果	平成30年度上期実施結果	担当
地域交流サロン支援事業	1	一部未完了	地域が運営する地域交流サロンの運営支援 サロンに関わる担い手の育成	健康介護課
地域敬老会支援事業	3	一部未完了	地域敬老会補助金制度などにより、地区・自治会が 開催する敬老会を支援	健康介護課
介護予防・健康づくり活動支援事業	5	完了	介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成 みやしろキラキラ体操の普及	健康介護課
防災コミュニティ促進事業	7	完了	防災・防犯マスター講座の開催 デジタル防災行政無線の運用	町民生活課
市民、活動、地域資源の縁結び事業	10	完了	市民活動情報の収集とPR。やりたいゾウ登録者の 講座等への活用、マッチングの推進	町民生活課
上手に使おう集会所事業	12	完了	集会所、地区・自治会情報を町ホームページで紹介 集会所の拠点化に向けた修繕等の実施	町民生活課
人権尊重平和事業	15	完了	人権教育研修会の実施 男女共同参画セミナーの開催準備	総務課 教育推進課
宮代型観光推進事業	17	完了	新しい村グリーンツーリズム事業の実施 「つながり作りイベント和e輪」の開催準備	産業観光課
宮代町の魅力推進事業	19	完了	春の野草観察会などの五楽体験イベントを開催 「桜イルミネーション」の実施準備	町民生活課
市民の活動をつなぐインターネット放送局	21	完了	市民特派員による地域の話題の取材とYouTube を活用した動画の発信。動画講座の実施。	総務課
みんなで子育て！こども未来事業	23	完了	子育て応援ウェブサイトの運用。子育て広場の利用 者が企画に参加したイベントの検討。	福祉課
みやしろ定住促進作戦	25	完了	定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」による情報発 信。みやしろ初めてツアーの開催	企画財政課
宮代ファーマーズタウン推進事業	28	完了	市民農園開設の補助金制度を周知。市民農園応援 フェアの開催	産業観光課
道仏土地区画整理周辺整備事業	29	一部未完了	道仏土地区画整理事業の支援 春日部久喜線にかかる用地買収の実施	まちづくり建設課
東武動物公園駅西口周辺整備事業	30	一部未完了	中央通り線の用地交渉。中央通り線と県道春日部久 喜線の交差点改良の一部工事に着手。	まちづくり建設課
東武動物公園駅東口周辺整備事業	31	一部未完了	駅前広場整備のため、杉戸町と事業協力について 協議。駅前広場となる用地交渉。	まちづくり建設課
まちなか起業創業支援事業	32	完了	「働く」に関するウェブサイト「宮代で働こっ」の運用 宮代マルシェの開催	産業観光課
障がい者の雇用創出事業	35	完了	障がい者雇用の普及啓発、就労相談。障がい者就 労施設等の業務確保支援。	福祉課
宮代町農業の6次化推進事業	36	完了	宮代町の地域伝統食の発掘 新たな6次化商品の開発にむけた調査・研究	産業観光課
明日の農業担い手支援事業	40	完了	農業担い手塾塾生の受入れと自立支援 町内農業への民間企業、法人等の誘致	産業観光課
宮代町農業生産基盤整備推進事業	44	完了	宮東・中島地区における将来の農地の集積・集約化 に向けた勉強会を開催。	産業観光課
公共施設再編第2期計画	46	一部未完了	中学校の劣化診断を実施 借地解消に向けた地権者との交渉	企画財政課 教育推進課

完了 = 16事業 (73%) 一部未完了 = 6事業 (27%) 未完了 = 0事業

合計22事業

地域交流サロン支援事業

健康介護課

企画趣旨

地域に住む人たちが気軽に集える場（交流サロン）を地域住民が主体的に運営提供することで、高齢者の閉じこもりを解消します。そこでは多様な活動を展開することで、世代を超えた交流を生み出し、高齢者の元気アップにつなげていきます。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

- (1) 社協主催サロン連絡会への参加と課題の把握**
- 5月のサロン連絡会に地域主体で開催する14か所のサロンが参加し、町からは介護予防リーダー養成講座受講生のサロン見学による交流やアクティブシニアの社会参加（縁じょいライフ事業）についての出前講座など、サロン活動の充実が図られるよう情報提供を行いました。時間の都合上、課題把握の意見交換ができなかったため、次回10月の連絡会で行うこととしました。
- (2) 地域交流サロン支援事業補助金の見直し**
- 地域住民以外の方が参加できるサロンを増やすために、サロン開催施設の利用料補助について検討しました。また、検討にあたり、公共施設利用料を把握し、補助額設定に必要な情報収集も行いました。
- (3) サロンに関わる担い手の育成**
- 7月開催のボランティアサクスフェアにて、アクティブシニアの社会参加を目的とした縁じょいライフ事業のPRを行いました。サロン等の身近な活動に参加する楽しさをイベント来場者に伝え、活動のきっかけを提供しました。
- (4) 世代を超えた交流支援**
- 世代間交流の機会を提供するため、サロン団体と交流を希望する方（介護予防リーダーのサロン見学会、学生の実習など）とのマッチングを行いました。サロン参加者（高齢者）が、若い世代との交流がもたらす精神的な充実を得る機会となりました。

主な成果目標（平成28年～平成32年） / 平成30年度上半期の実績

○集会所等を活用したサロンの開催 町内30か所 / 4か所立ち上げ、合計27か所

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度											
		H28		H29		H30		H31		H32			
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下		
支援内容の見直し	健康介護課	→											
実施団体による意見交換会の開催	健康介護課	→											
サロン運営のキーマン育成	健康介護課	→											

平成 30 年度 下半期の実施予定

- (1) 社協主催サロン連絡会への参加と課題の把握**
- 10月のサロン連絡会に参加し、地域主体で開催する20か所の各サロンの運営状況、課題を、意見交換を通して把握していきます。また、サロン活動の充実が図られるよう、情報提供を行います。
- (2) 地域交流サロン支援事業補助金の見直し**
- 地域主体のサロンの多くは自治会単位で開催しており、地域住民以外の参加が制限されているところが多いです。地域住民以外の方が参加できるサロンを増やすため、地域住民以外の方が参加できるサロンには運営費の補助を行うといった制度を検討し、補助金の見直しを行います。
- (3) サロンに関わる担い手の育成**
- 2月に社協委託で開催する地域支え合い講座にて、サロン運営者のフォローアップとサロン運営の後継者やサロン立ち上げを目指す新しい担い手の育成に努めます。
- (4) 世代を超えた交流支援**
- 昨年度に引き続き、学生の実習や近隣保育園との交流等、若い世代との交流がもたらす精神的な充実を得られる機会として、世代間交流の機会を提供できるよう支援していきます。

24【川端いきいきサロン 川端集会所】

事業名	川端いきいきサロン
実施主体	川端1区・2区・3区有志
実施回数	月1回(第1月曜日 ※祝日の場合は、翌日の火曜日)
実施場所	川端集会所
お世話人等	4～6名
参加費(1回当たり)	100円
実施時間	13時30分～15時30分
昼食	なし
サロンメニュー	いきいき百歳体操&お茶会
対象	どなたでも
参加人数	20人くらい
開始年月	平成30年2月

【サロンの様子】



25【きらり園上さん家 宇宮東419-4】

事業名	きらり園上さん家
実施主体	NPO法人きらりびとみやしろ ☎33-3868
実施回数	月2回(第2月曜日・第4金曜日)
実施場所	宇宮東419-4
お世話人等	4人
参加費(1回当たり)	無料
実施時間	13時30分～15時30分
昼食	なし
サロンメニュー	歌声喫茶/囲碁・将棋・麻雀クラブ/料理教室・そば打ち教室/野菜作り講座など
対象	どなたでも
参加人数	15人～20人
開始年月	平成30年4月

【サロンの様子】



26【道仏集会所金曜クラブ 道仏集会所】

事業名	道仏集会所金曜クラブ
実施主体	金曜クラブスタッフ・道仏1区3区後援
実施回数	月1回(第2金曜日)
実施場所	道仏集会所
お世話人等	3人
参加費(1回当たり)	600円(会場費100円・昼食500円)
実施時間	10時00分～15時00分
昼食	あり
サロンメニュー	健康体操・歌・手遊び(物作りなど)・お茶飲みなど
対象	どなたでも
参加人数	30人～35人
開始年月	平成30年7月

【サロンの様子】



27【サロンふるとね 須賀上集会所】

事業名	サロンふるとね
実施主体	須賀上地区有志
実施回数	月2回(第1・第3土曜日)
実施場所	須賀上集会所
お世話人等	参加者全員
参加費(1回当たり)	250円(世帯ごと・6ヶ月分をまとめて払う)
実施時間	14時00分～16時00分
昼食	なし
サロンメニュー	カラオケ・お茶飲みなど
対象	どなたでも
参加人数	10人～15人
開始年月	平成30年2月

【サロンの様子】

準備中

地域敬老会支援事業

健康介護課

企画趣旨

参加しやすい地域単位での敬老会の開催へと移行を進めながら、地域主体で継続できる敬老会にしていきます。元気な高齢者が活躍でき、働き盛りや子育て世代、子どもたちを巻き込んだ幅広い世代交流で、地域コミュニティの醸成を図ります。

平成 30 年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【一部未完了】

(1)敬老会支援の見直し	・高齢者の方が参加しやすい地域敬老会となるように、平成 29 年度に実施したアンケートの結果について、意見をまとめ課題を検証しました。意見としては、手続きの難しさや会場が手狭であること、補助額の増額などがありました。
(2)運営の支援	・敬老会の運営を支援するために補助金の交付を行いました。また、実施に関する相談や催し物の情報提供を行いました。
(3)開催促進のための P R	・5 月の地区連絡会において、地域敬老会の様子を記録した C D - R O M の貸し出しをお知らせし、未実施地区等に P R しました。また、広報みやしろ及び町のホームページを利用して、地域敬老会の記事や写真を掲載し、開催地区の様子を周知しました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績
 全地区（77 地区）で敬老事業を実施 / 31 地区で実施

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
支援内容の見直し	健康介護課	→												
地域敬老会の運営支援	健康介護課	→												

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1)敬老会支援の見直し	・高齢者の方が参加しやすい地域敬老会となるように、アンケート結果等の意見をもとに、支援方法の見直しを行います。
(2)開催に向けた相談及び運営支援	・上半期から引き続き、敬老会運営の支援を行います。また、町のホームページ及び広報等を活用して地域敬老会の周知を行います。
(3)アンケートの実施	・実施地区、未実施地区も含め、敬老会に関する意見を広く求めるため、アンケートを実施し、事業運営の検証を行います。
(4)地域敬老会開催地区の P R	・未開催地区に対し実施を促し、開催地区に対しても運営の参考になることを目的とし、地域敬老会の様子が分かる C D - R O M の貸し出しや、広報及び町のホームページ等を活用し、開催地区の敬老会の様子を P R します。

「地域の敬老会」に参加して、ますます元気に！

[2018年10月3日] ID:9696

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



長寿のお祝いを地域で開催しています。

9月に入ってから各地域で心温まる手作りの「敬老会」が開催されています。

「敬老会」は、高齢者のみなさんに敬意を表し、長寿のお祝いを目的として開催しているものです。

「敬老会」に参加すると、地域のみなさんとおしゃべりをしたり、美味しいものを食べたり、歌を歌ったりなど楽しいひとときを過ごすことができます。

ここで、いくつかの地域（自治会）で開催された「敬老会」の様子をご紹介します。



素敵な日本舞踊にウツトリ



♪ノリノリ♪の演奏で気分は↑(アゲアゲ)



ハワイアンダンスでリラックス



お花がとても綺麗で、心が和みます



大正琴の音色が響いてきます



会場の飾りもバッチリ！何が始まるのかドキドキ♪ワクワク



Shall we dance?
心も踊って、とても楽しそう！



たくさんの方が出席してくれました！
熱気が伝わります

★対象者(75歳以上の高齢者の方)のみなさん、地域で開催する「敬老会」に参加してみませんか？

敬老会の開催情報は、[役場のホームページ](#)でご確認ください。(別ウィンドウで開く)

企画趣旨

地域が主体的に行う介護予防・健康づくりに資する活動を支援し、多くの町民の介護予防・健康づくり活動を促進します。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<p>(1)介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステップアップ勉強会を6月18日に開催し、39人が技術の向上のために参加しました。介護予防リーダー養成講座を7月18日から開催中であり、介護予防に取り組む人材の育成を行っています。また、養成講座のメニューに地域交流サロンや地域の健康づくり団体の見学を加え、介護予防リーダーと地域の結びつきを強化しました。 ・介護予防リーダー等に対し、出前講座として健康運動指導士を2回派遣し、地域での介護予防活動を支援しました。 <p>(2)みやしろキラキラ体操の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやしろキラキラ体操DVD・CDを8団体に貸し出しました。 ・町主催の介護予防教室（ますます元気塾・はじめて元気塾・いきいきプラザ等）において208人に対して指導を行いました。

主な成果目標（平成28年～平成32年） / 平成30年度上半期の実績

- 健康づくり活動団体 20 団体 / 18 団体
- 介護予防リーダーの養成確保 120 人 / 129 人（うち13人が見込み）
- 全ての活動団体においてみやしろキラキラ体操実施 11 団体 / 18 団体内

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度											
		H28		H29		H30		H31		H32			
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下		
介護予防効果の検証と結果の公表	健康介護課	→											
介護予防リーダー養成講座の実施、自主グループへの講師派遣など	健康介護課	→											
みやしろキラキラ体操の普及（イベントなどでの活用）	健康介護課 関係課	→											

平成 30 年度 下半期の実施予定

<p>(1)介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在開催中の介護予防リーダー養成講座を引き続き行い、介護予防に取り組む人材の育成をします。下半期においてもステップアップ勉強会の開催をし、技術の向上に努めます。 ・引き続き、自主活動グループに対し、出前講座として健康運動指導士を派遣できることをPRし、地域での介護予防活動を支援します。 <p>(2)みやしろキラキラ体操の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやしろキラキラ体操DVD・CDの貸し出しについて引き続きPRします。 ・町主催の介護予防教室で引き続き指導を行うほか、出前講座のPRを行います。 ・町民体育祭にてみやしろキラキラ体操を行います。



介護予防リーダー養成講座

[2018年6月1日] ID:5671

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



介護予防リーダー養成講座

介護予防リーダーとなって、自分のため、家族のため、地域のために活動してみませんか。あなたの参加が元気な地域づくりへの第一歩です。

日程 別表のとおり

内容 講義・体操・地域サロン等の見学・見学報告会

時間 9時45分から11時45分

場所 保健センター 2階会議室

定員 30名程度 申込み多数の場合は新規の方を優先したのち、抽選となります

持物 筆記用具 飲み物 体操に使用するタオル(フェイスタオルの大きさ) 運動できる服装 運動できる靴(内履き)

対象 受講後は宮代町内での介護予防・健康づくり活動の取組や、地域での自主グループへの支援活動ができる方。地域サロン等の見学1回以上、講義が6回以上参加ができる方。すでに認定を受けている方の再受講も可能です。

費用 無料

申込 6月4日(月)～6月15日(金)までに電話

日程		
回数	日	内容
1	7月18日	介護予防リーダーの役割・タオル体操など
2	7月～8月	サロンや健康づくり団体の見学
3	8月1日	高齢者の特徴・いきいき百歳体操・タオル体操など
4	8月29日	いきいき百歳体操・みやしろキラキラ体操など
5	9月5日	認知症予防講義・認知症予防体操
6	9月19日	体操の復習
7	10月3日	見学報告会・縁じょいライフってなに？
8	10月24日	体操の復習 修了式

防災コミュニティ促進事業

町民生活課

企画趣旨

防災に関する自助、共助の取り組みを進めることで、地区内のコミュニケーションを円滑にし、各地区の防災力を高めていきます。また、周辺地区や消防団等との連携も強めていきます。

平成 30 年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【完了】

(1)防災・防犯マスター講座の開催

・防災・防犯力の向上を目指し、全 6 回のうち、3 回の講座を実施しました。

第 1 回：自主防災組織リーダー養成講座 参加者数 31 名

第 2 回：防災講演会 参加者数 111 名

第 3 回：防犯フィールドワーク 参加者数 13 名

(2)自主防災活動に対する支援(組織の活動に対する経費補助)

自主防災組織に対して、地域における自主防災活動の実施に対する経費を支援しました。

・防災資機材（簡易トイレ、発電機、LEDスタンドライト等） 11 地区

・防災コミュニティ拠点（集会所等）機能整備（かまど付ベンチ、雨水貯留タンク等） 5 地区

・地区防災訓練（炊き出し訓練用材料費等） 12 地区

・防災研修（AED講習会等） 3 地区

・防災士資格取得 1 地区 2 名

(3)地域防災訓練(百間小学校)の開催準備

・10月14日の開催に向けて訓練対象地域（第5分団、第6分団）の消防団分団員及び自主防災会等から成る実行委員会を3回開催し、あわせて訓練対象地域の自主防災会に対して、地区説明会を開催しました。

(4)防災ポータルサイトの運用、防災関連団体との連携強化

・防災行政無線メール配信サービスについて、広報みやしろ 8 月号と一緒に世帯配布及び 9 月号に掲載をし、広く周知しました。

・防災・防犯等に関する情報をメール配信、テレ玉データ放送等を通じて随時発信しました。

・災害時の情報収集のため、消防団と移動系防災行政無線を使った定期通信訓練を実施しました。

・上半期（9月末現在）の登録制メールの配信者数は 1,181 名です。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

自主防災組織率 100% / 100% 活動実績 90%以上（年間） / 94% 地域拠点整備への取組
実績 10 地区（累計） / 11 地区 防災・防犯マスター修了者 30 人以上（累計） / 26 人

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
地区連絡会での情報交換、防災訓練や研修会の合同開催	自主防災会 町民生活課	—————▶									
防災・防犯マスター講座の実施、宮代町安心安全まちづくり推進事業補助金による助成	町民生活課	—————▶									
デジタル防災行政無線の整備	町民生活課	▶									

(1)防災・防犯マスター講座の開催

- ・ 防災・防犯力の向上を目指し、上半期に引き続き講座を実施します。

第 4 回：宮代町地域防災訓練

第 5 回：「住まいの防犯対策」及び「よくわかる木造住宅の耐震化」

第 6 回：「防犯パトロールについて」、「犯罪の発生傾向と対策について」、「防火防災について」、「修了式」

(2)自主防災活動に対する支援(組織の活動に対する経費補助)

- ・ 上半期に引き続き、防災資機材、防災コミュニティ拠点（集会所等）機能整備、地区防災訓練、防災研修、防災士資格取得の経費に対する支援を実施します。

(3)地域防災訓練(百間小学校)の開催

- ・ 10 月 14 日に訓練対象地域（第 5 分団、第 6 分団）の消防団分団員及び自主防災会等から成る実行委員会を中心に地域防災訓練を開催します。この訓練への参加予定団体は、自主防災会、消防署、消防団、災害時支援隊、陸上自衛隊等 77 団体です。

(4) 防災ポータルサイトの運用、防災関連団体との連携強化

- ・ 上半期に引き続き、災害時の情報収集のため、消防団と移動系防災行政無線を使った定期通信訓練を実施します。また、10 月 14 日の地域防災訓練時にメール配信サービスの登録相談、11 月 1 日の緊急地震速報訓練時に各小中学校と通信訓練を実施します。
- ・ 防災・防犯等に関する情報を、防災ポータルサイト（防災ホームページ）、登録制メール、テレ玉データ放送などを通じて随時発信します。



宮代町自主防災組織リーダー養成講座を開催しました

[2018年8月1日] ID:6644

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



宮代町自主防災組織リーダー養成講座を開催しました

平成30年7月31日(火)10時から、宮代町コミュニティセンター進修館大ホールで町内の自主防災組織や防災に関心のある方を対象とした「宮代町自主防災組織リーダー養成講座」を開催しました。

埼玉県から認定された自主防災組織リーダー養成指導員7名の方が講師役となり、午前中は「イツモ防災講座」、「救護訓練」を受講しました。また、午後からは「自主防災活動の事例紹介」、宮代町内の図面を用いた「災害図上訓練※DIG(ディグ)」を行いました。

当日は、31名が参加し、講師の方から日々の暮らしの中でできる防災や「自助」について、地域の防災力の要となる「共助」の重要性について、お話や訓練を交えながら知識、技術を習得することができました。

参加者の方から「家具の固定の実演を見てやり方が分かったので、早速自宅に帰って実践してみます。」、「講座で教わった[災害用伝言ダイヤル\(別ウィンドウで開く\)](#)をやってみたいと思います。」とお話がありました。

町では来年度も引き続き講座を実施しますので、防災に興味のある方、いざという時のために知識を身につけたい方のご参加をお待ちしています。

※DIGとは、Disaster(災害) Imagination(想像力) Game(ゲーム)の頭文字をとって名付けられた災害図上訓練で、地図上で災害をイメージし、地域の課題を発見し、災害対応や事前の対策などを検討するための手法の一つです。



イツモ防災



防災用品の紹介



救護訓練



災害図上訓練DIG

企画趣旨

活動の創出や拡充に取り組みやすい支援策の創設と運用を進修館で行います。これにより、市民活動が活発に展開される風土を創り出します。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1)まちづくりネットワーク「やりたいゾウ」登録者からの情報の収集**
 ・窓口業務を通して、やりたいゾウ登録者等から市民活動に関する情報の収集を行いました。
- (2)収集した市民活動情報の整理・共有化**
 ・カテゴリー（情報の分類化）ごとに整理した情報を、進修館のホームページ等で公開できるよう整備しました。
- (3)やりたいゾウ登録者・市民活動団体のマッチングの推進**
 ・市民活動団体の要望に基づき、日本工業大学などの地域資源を活用した市民活動のマッチングを推進しました。
 （日本工業大学と東条原自治会：「まちをアルバムにする」イベントで写真のスキャニングや地域住民へのヒアリングを実施。）
 ・進修館発行誌「みつば」に、市民団体等が地域で活躍できるよう進修館で実施している活動等の紹介を行いました。（発行部数：700部 配布：やりたいゾウ登録者、進修館利用者、設置箇所：進修館内、宮代町役場庁舎内）
- (4)やりたいゾウ登録者同士の情報交換・交流**
 ・やりたいゾウ登録者等の交流や活動のPRの場である進修館まつり（3月9日開催）に向けて準備を行いました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

○マッチング件数 20 件（年間） / 10 件

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
市民活動情報の収集と共有化	町民生活課 進修館	→									
市民活動のマッチング	町民生活課 進修館	→									

平成 30 年度 下半期の実施予定

- (1)まちづくりネットワーク「やりたいゾウ」登録者からの情報の収集**
 ・窓口業務を通して、やりたいゾウ登録者等から市民活動に関する情報を引き続き収集します。
- (2)収集した市民活動情報の整理・共有化**
 ・カテゴリー（情報の分類化）ごとに整理した情報を、進修館のホームページ等で公開できるよう整備します。
- (3)やりたいゾウ登録者・市民活動団体のマッチングの推進**
 ・日本工業大学などの地域資源を活用し、やりたいゾウ登録者とのマッチングを引き続き推進します。
 ・広報誌等を活用し、市民団体等が地域で活躍できるよう進修館で実施している活動等の紹介を引き続き行います。
- (4)やりたいゾウ登録者同士の情報交換・交流**
 ・やりたいゾウ登録者等の交流や活動のPRの場である進修館まつり（3月9日開催）を実施します。

みつば

vol.10 (2018/09/15 発行)

みやしロパチパチ寄席
 笑いは健康の源!
 2018年10月16日(火)
 開演 13:30 (開演 17:30)
 会場 進修館 第1ホール
 料金 前席 500円
 後席 300円
 当日券 500円

笑いは健康の源!
 毎度おなじみ進修館落語の第3弾!
 市民グループ「パチパチ寄席」が今年も進修館にやってきました。

10月16日(火) 13時から
 パチパチ寄席開演!
 宮代町の高齢化率は全国平均を上回る傾向にあります。高齢になるにつれて足や腰の不調で外出する機会も少なくなり、外に出て、人に会う機会も減ります。そんな高齢者の外出する機会の手助けになれば、との思いから「笑いは健康の源(もと)」と題して、落語を始めました。

落語は一人の演者が2、3役を演じ、それを聞くことにより情景を想像することで、脳の活性化になり、認知症の予防になります。パチパチ寄席は、杉戸町で酒屋を営んでいる野口晴雄さんが、香口番・越谷を中心とした活動している第五十八番隊「あしたの東北パチパチ」で被災された方々に笑いを届けていたのをきっかけに、平成25年に「日光街道にぎわい座パチパチ寄席」として立ち上げました。

昨年は進修館で落語2席とマジックで楽しんでいた席の他に、色物として、越谷から「越谷民族舞踊協会」の方々にあおむき、安来節(でしご)揃い、鶴巻踊り、かっぽれ、玉すだれ、なまにぎやかに演じます。

10月16日(火)はご家族、ご近所お誘い合わせの上、進修館にお越しください。(星野)

スキップ広場の だれでも参加ライブ 2018/10/06 (土) 11時開催

10月6日(土) 11時より「スキップ広場のだれでも参加ライブ」が行われます。

このイベントは、音楽を通じて宮代町の人のつながりを広げ、近隣の方達とのつながり、演奏会による団体の活動の発表会として、戸のすまえるプロジェクトの協力のもと行われております。そのため、上手に歌うかより皆さんと心のふれ合いを大切にしているライブです。

フォークを歌う人、ジャズを演奏する人、ムード歌謡を歌う人、オリジナル曲を演奏する方、様々なジャンルの音楽を皆さん、そう演奏をお願いします。(手品やパフォーマンスの方も出演できます)

10月6日(土)は、スキップ広場にお集まりいただき、音楽やパフォーマンスをさっかかけに楽しんでお話しが出来ると思います。お待ちしております。(石塚)

野口さんはシャッター通りと化した杉戸町の商店街を活性化したいと考え、趣味でやっていた落語で落語を始めました。それが好評を得て、今では毎月場所を変えて開催しております。

平成29年杉戸町のソバ屋さんで開催されたパチパチ寄席に「あしたの東北パチパチ」で被災された方々に笑いを届けていたのをきっかけに、平成25年に「日光街道にぎわい座パチパチ寄席」として立ち上げました。

進修館の公募講座を開催します!

公募講座は、講座の企画の応募があった中から、今までに進修館では実施したことのない内容であること、今後も宮代町での活動の広がりが期待できることなどを考慮し選んだ講座を実施することです。今年も個性的な2つの講座を行うことになりました。お申込みはどちらも、9月11日(火)～ 進修館の窓口、電話、メールで受付します。

「笑いヨガ体験」～笑って笑って免疫力をつけよう～

お互いにラフターネーム(あだ名)で呼び合うことで職業や立場を忘れて笑いあうことができます。一度体験すると、日々の生活でも笑顔が増え、楽しいことがやってくるようになります。

・日 時: 2018/10/14(日) 13:30～15:00
 ・場 所: コミュニティセンター進修館 芝生広場 ※雨天の場合は2Fロビー
 ・参加費: 200円(参加当日お支払いください)
 ・持ち物: 水分補給のため水筒をご持参ください。
 ・対象: どなたでもご参加いただけます。
 ・人数: 40名
 ・講師: 笑いヨガ認定リーダー ゆき子チャー(中旨幸代)

「笑いヨガ体験」～笑って笑って免疫力をつけよう～

お互いにラフターネーム(あだ名)で呼び合うことで職業や立場を忘れて笑いあうことができます。一度体験すると、日々の生活でも笑顔が増え、楽しいことがやってくるようになります。

・日 時: 2018/10/14(日) 13:30～15:00
 ・場 所: コミュニティセンター進修館 芝生広場 ※雨天の場合は2Fロビー
 ・参加費: 200円(参加当日お支払いください)
 ・持ち物: 水分補給のため水筒をご持参ください。
 ・対象: どなたでもご参加いただけます。
 ・人数: 40名
 ・講師: 笑いヨガ認定リーダー ゆき子チャー(中旨幸代)

「お化けのお面づくりと一日お芝居体験」

2001年から町内で活動している演劇サークルによる入門講座。絵本「もりのおばけ」を一日でお芝居にします。お化けのお面は自分たちでつくります。

・日 時: 2018/10/14(日) 10:00～15:00
 ・場 所: コミュニティセンター進修館 和室(お面製作)・小ホール(お芝居体験)
 ・参加費: 500円(材料費含む)
 ・持ち物: 絵具セット、お弁当、水筒
 ・対象: 小学生以上(親子での参加もOK)
 ・人数: 20名
 ・講師: 平原演劇祭 主宰 高野純

「お化けのお面づくりと一日お芝居体験」

2001年から町内で活動している演劇サークルによる入門講座。絵本「もりのおばけ」を一日でお芝居にします。お化けのお面は自分たちでつくります。

・日 時: 2018/10/14(日) 10:00～15:00
 ・場 所: コミュニティセンター進修館 和室(お面製作)・小ホール(お芝居体験)
 ・参加費: 500円(材料費含む)
 ・持ち物: 絵具セット、お弁当、水筒
 ・対象: 小学生以上(親子での参加もOK)
 ・人数: 20名
 ・講師: 平原演劇祭 主宰 高野純

進修館情報誌「みつば」
 発行元: 宮代町立コミュニティセンター進修館
 (指定管理者: 特定非営利活動法人 MCAサポートセンター)
 住所: 〒345-0822 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-1-1 TEL/FAX: 0480-33-3846
 URL: <http://www.shinsyukan.or.jp> E-mail: info@shinsyukan.or.jp
 開館時間: 9:00～21:30 (年末年始のみ休館)

Piano Trio & Soprano Concert

宮代町の環境や地域性にあった、かつ、質の高いクラシックを提供するコンサート「ゆる〜くらくらっく」。今回は「世界のどこにもない建物、進修館。」をテーマに楽曲・演奏されました。それに伴い進修館を設計した富田玲子さんにお話を伺いました!

象設計集団 富田玲子さん

一流のアーティストが、進修館という建物から得た印象を曲で表すコンサートと聞いて、とても楽しみにしていました。コンサート冒頭の「Solo Key」では、明るい光が降り注ぐ進修館を想像しました。また「聯合の輪」の演奏では荘厳なリズムが表現されていました。進修館をテーマにしたコンサートのメインの舞台は、別のサロンのように思いますが、オルガンで演奏された「新世界」が、ほんとに素晴らしいかったです。小ホールがなんと新しく生まれ変わったのことが胸一杯になりました。

進修館という一つの建物を様々な角度から表現するといふ試みのすばらしさとともに、多くの人に愛される建物であるからこそコンサートであるということを感じました。

2018.8.11 (祝・土)
 15:30開演 16:00閉演
 会場 宮代町立コミュニティセンター進修館小ホール

ゆる〜くらくらっく Piano Trio & Soprano Concert

宮代町の環境や地域性にあった、かつ、質の高いクラシックを提供するコンサート「ゆる〜くらくらっく」。今回は「世界のどこにもない建物、進修館。」をテーマに楽曲・演奏されました。それに伴い進修館を設計した富田玲子さんにお話を伺いました!

象設計集団 富田玲子さん

一流のアーティストが、進修館という建物から得た印象を曲で表すコンサートと聞いて、とても楽しみにしていました。コンサート冒頭の「Solo Key」では、明るい光が降り注ぐ進修館を想像しました。また「聯合の輪」の演奏では荘厳なリズムが表現されていました。進修館をテーマにしたコンサートのメインの舞台は、別のサロンのように思いますが、オルガンで演奏された「新世界」が、ほんとに素晴らしいかったです。小ホールがなんと新しく生まれ変わったのことが胸一杯になりました。

進修館という一つの建物を様々な角度から表現するといふ試みのすばらしさとともに、多くの人に愛される建物であるからこそコンサートであるということを感じました。

第4回 室内楽講習会 in みやしロ

プロの演奏家との共演方式でレクチャーを受けることができる室内楽講習会。今回は新設された「アウトリーチ研修コース」地域に飛び出す音楽家を育てる～」に注目! 場所を提供くださった「かしんだま文庫」さんにお話を伺いました!

「あー、もうちょっと、遅かったかな」
 アウトリーチコンサートが終わった後の観客の言葉です。「エアコンなど、あんなのは自然の風くらいです。それでもあんなに暖かいアトリートコンサートの会場にどうぞ」と、お話ししたら会場に選んでいただきました。ありがとうございます。

普段の生活では、生の音楽など聴くことは、なかなかありません。そこで、このアトリートコンサートの機会に、このアトリートコンサートを通じて、いろいろな音楽を通して、一生懸命やっている姿を見ることはうれしいものです。音楽の楽しさを味わって、演奏して、歌って、聴いて、愛して、人々がなつて美しく、あー、もうちょっと遅かったかな、これは、もうちょっとみんなとつながって、いたかっかな」という言葉のなかで、

「あー、もうちょっと、遅かったかな」
 アウトリーチコンサートが終わった後の観客の言葉です。「エアコンなど、あんなのは自然の風くらいです。それでもあんなに暖かいアトリートコンサートの会場にどうぞ」と、お話ししたら会場に選んでいただきました。ありがとうございます。

普段の生活では、生の音楽など聴くことは、なかなかありません。そこで、このアトリートコンサートの機会に、このアトリートコンサートを通じて、いろいろな音楽を通して、一生懸命やっている姿を見ることはうれしいものです。音楽の楽しさを味わって、演奏して、歌って、聴いて、愛して、人々がなつて美しく、あー、もうちょっと遅かったかな、これは、もうちょっとみんなとつながって、いたかっかな」という言葉のなかで、



コンサートの後に開催された交流会で飲食を提供して下さった方々に伺いました。

パロキア 増田豪男さん

宮代町で経営していた店を閉めてから町に開くきっかけがあったため、今回の交流会のケータリングの話は聞いたばかりではなかった。今回は、サントラ・バス・サラダを提供した。交流会の席中、少しだけ会場に顔を出したところ、参加者の方から「パロキアさんでいいです。参加者の方店がなくなってさみしいです。みんな帰っているんですよ」と声をかけていただきました。とても嬉しかったです。そして、お店を閉めてもお宮代町の人とつながっていることを実感、うれしくなりました。

今回のことで、「もう一度宮代で店を開きたいな」という気持ちが高まってきた。これからは、このような企画があったら参加したいと思えます。もっと宮代町に関わってみたいと思っています。

リカーショップ ツチヤマ 土浦保美さん

今回もコンサート、テーマが「進修館」という事で、そのコンセプトに沿ってワインをセレクトしました。私に続いて、進修館は南フランス・地中海、音楽はドイツのイメージがあります。また、オペラの曲もプログラムのプログラムに入っているのではないかと想像して、イタリアもイメージしていました。

料理を提供いただいたパロキアさんとのコラボが初めてでしたが、料理とワインとで合わせていたと思います。またこうした機会がありましたら参加したいと思っています。

開演前その前

台風13号が近づいて来ています。はたして開演できるのかな。みんな集まって来てくれるかな。毎日心配で、台風の進捗情報を何度も見ている。ラッキーにも台風は大きく東にそって、本番当日は台風一帯の雲いよいよ日になりました。そして、開演1時間前には、大きく響く雷、ザーザーと降る雨のおまけつきです。なかなか印象に残る開演の日です。

アウトリーチコンサートのパンフレットを、進修館の方に作っていただき、それを持って知り合いのお友達に声をかけ、そのお友達以上に多くの方々が雷の鳴っている中、かしんだま文庫に集まってくださいました。ありがとうございます。

コンサートの場を提供するにあたり、すすきな進修館主催の事業も地域に飛び出す音楽家を育てる音楽家を目指す方、音楽愛好家の方が、いい雰囲気の中で納得のいくパフォーマンスができ、伝えたい音楽を観客の方々にうまく伝えられるように準備を考えた。ポスター表示、キーボード用の机や椅子、譜面台、観客用の座布団や椅子、お茶やスイカなどの接待なども心がけました。

このかしんだま文庫が、音楽家のタタゴの方々と地域の方々がいっしょに働くことができる場所になれたら、また楽しみの輪が一つ広がっていくと思います。(かしんだま文庫 野口和子)

室内楽講習会・アウトリーチコース受講者にも伺いました!

室内楽講習会 参加者 中村早生さん

高校の時から声楽・ピアノをやっていた。宮代町で声楽や室内楽講習会の記事を目にしました。プロと共演できるという素晴らしい機会が宮代町にもあると知り、参加を決めました。

大学で音楽療法を学び、現在の職場でもその経験を活かしてアウトリーチも受けているので、アウトリーチコースと受講することにしました。

実際に「かしんだま文庫」でのアウトリーチコンサートに行ってみて、「自分本番に強いなあ」と思いました。楽しかったです。楽しかったところ、音楽を聞けること、自分自身も感動し、やっばり音楽はいいなあ、と思いました。

室内楽講習会に参加して、とても勉強になりました。今回の経験で、介護施設の仕事にも活かしていきたいです。施設を訪ねて音楽を聞けることも挑戦してみたいと思います。また、同じ受講者同士で情報交換をする機会もあり、演奏会企画する際の曲の選び方など、自分にはないアイデアをいただいたことも貴重な経験となりました。参加してみてもいいなあ。

やっぱり音楽はいいなあ。

室内楽講習会アウトリーチコース 8月10日(金) かしんだま文庫にて開催されました。

上手に使おう集会所事業

町民生活課

企画趣旨

集会所の利活用を後押しすることで、地域の中で顔の見える人と人のつながりを形成し、地域コミュニティの活性化を目指します。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1) 集会所情報の共有化

・宮代町における集会所の活用状況（地域敬老会・地域交流サロンなど）について、多くの地区・自治会で情報を共有できるよう、地区連絡会等の機会を通じて、区長・自治会長へ引き続き情報提供しました（地域敬老会 36 件、地域交流サロン 1 件）。

(2) 集会所の有効活用の促進

・集会所をイベント等で活用しやすくするために、自治会ハンドブックに掲載し区長会や地区連絡会において備品貸出の周知を行いました。

(3) 集会所の拠点化に向けた支援

・地域コミュニティや防災の拠点として集会所が安全に使用できるように、修繕等のための支援として集会所整備事業補助金の交付を行いました。（6 集会所：1,379,000 円※エアコン改修工事、バリアフリー工事など）

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

○集会所等を活用したマッチング事業数 5 事業（年間） / 3 事業

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
地域情報共有化に向けた支援	町民生活課 進修館	▶									
地域と市民団体の活動のマッチング	町民生活課 進修館	▶									
集会所の拠点化に向けた支援	町民生活課	▶									
市民団体や、やりたいゾウ登録者等を集会所へ派遣	町民生活課 進修館	▶									

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1) 集会所情報の共有化

・宮代町における集会所の活用事例や先進的な取り組み（地域敬老会・地域交流サロンなど）について、多くの地区・自治会で情報を共有できるよう、地区連絡会等の機会を通じて、区長・自治会長へ引き続き情報提供します。

(2) 集会所の有効活用の促進

・集会所をイベント等で活用しやすくするために、区長会や地区連絡会において備品貸出の周知を引き続き行います。

(3) 集会所の拠点化に向けた支援

・地域コミュニティや防災の拠点として集会所が安全に使用できるように、修繕等のための支援として引き続き集会所整備事業補助金の交付を行います。



地区・自治会 ハンドブック

～平成30年度版～

地区・自治会ハンドブックは、日頃地区・自治会で活躍している区長・自治会長さんをはじめとする皆さんに地区・自治会活動の今まで以上の充実と組織づくりの一助として活用していただくため作成しました。

宮代町

目 次

第1章 地区・自治会とは

1 地区・自治会とは	1
2 宮代町の現状	2
3 地区・自治会と町との関係	3

第2章 地区・自治会の組織と運営

1 組織と運営	4
2 規約	5
3 会計	7
4 地区・自治会への加入推進	10
5 地区・自治会の法人化（認可地縁団体）	11
6 地区連絡会	13

第3章 地区・自治会への支援制度・関係業務

1 上手に使う集会所事業	15
2 豊かな地域づくり推進事業費補助金	15
3 コミュニティ掲示板	18
4 コミュニティ助成事業	22
5 集会所補助金	23
6 防犯灯	25
7 道路反射鏡（カーブミラー）	26
8 自主防災・防犯組織補助金	27
9 公園管理報奨金	28
10 地域敬老会運営費補助金	29
11 地域交流サロン支援事業補助金	30
12 ごみ集積所環境整備補助金	31
13 生涯学習よろず出前講座「まちしるべエ」	32
14 町長と気軽にトーク～みんなの声を聴かせてください～	35
15 町備品貸出	36

第4章 その他

1 行政機構図（平成30年度）	37
2 主な協力依頼事項及び関係組織	38
3 区長・自治会長一覧（平成30年度）	42
4 個人情報について	43
年間スケジュール表	44

人権尊重平和事業

総務課、教育推進課

企画趣旨

市民が、まちづくりへの取り組みや普段の生活の中で、互いに人権を尊重しあい、真に豊かな安心して暮らしていける社会の実現を図るため、人権尊重をまちづくりの基本に据えて、行政と市民が一体となって取り組んでいきます。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<p>(1) 人権教育研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 正しい人権感覚を養うために、地域住民や教職員を対象とした人権教育研修会を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ①人権教育推進協議会研修会 6月25日 進修館小ホール ②教職員人権教育研修会 8月20日 進修館小ホール <p>(2) 人権出前講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 出前講座のメニューとして引き続き「みんなで学ぼう身近な人権」を用意しましたが、上半期は申請がありませんでした。 <p>(3) 男女共同参画セミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会推進会議において、男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るためのセミナー開催の検討を5月から始めました。 <p>(4) 平和パネル展、平和啓発事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月16日から8月11日の期間に平和パネル展を図書館ロビーにて開催しました。 平和啓発事業として、7月28日に小中高校生が出演する朗読劇「私たちと原爆」を図書館ホールで上演する予定で市民団体である私たちと原爆を上演する会とともに準備・練習等をしてきましたが、台風の接近に伴い延期となりました。現在、11月3日の上演に向けて準備・練習等を行っています。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）

○住民意識調査のまちづくり満足度向上人権擁護、男女共同参画の取組み 40%

※平成 31 年度住民意識調査実施予定

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
人権教育研修会、出前講座の実施	総務課 教育推進課	→									
男女共同参画セミナーの実施	総務課	→									
平和パネル展、平和啓発事業の実施	総務課	→									

平成 30 年度 下半期の実施予定

<p>(1) 人権教育研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 正しい人権感覚を養うための研修会を開催します。 <p>(2) 人権出前講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 出前講座のメニュー「みんなで学ぼう身近な人権」を引き続き実施し、講座の内容は随時更新していきます。 <p>(3) 男女共同参画セミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議においてセミナーの開催について5月から検討し、1月の開催を目指しています。 <p>(4) 平和啓発事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 平和啓発事業として、7月に台風の接近により中止となった小中高校生が出演する朗読劇「私たちと原爆」を町民文化祭期間である11月3日にコミュニティセンター進修館小ホールで上演します。



第25回 朗読劇「私たちと原爆」を上演します!!

[2018年10月1日] ID:9776

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



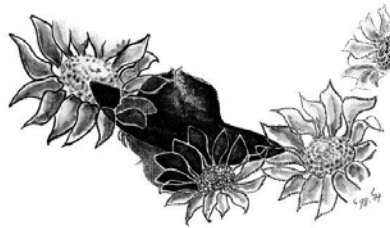
第25回 朗読劇 1945 ヒロシマ・ナガサキ 私たちと原爆 -わすれてはならない「あの日」-

台風の接近により中止となりました朗読劇を町民文化祭で上演します

1945年の広島・長崎の原爆、戦争の恐ろしさ、悲惨さ、平和の尊さを見つめ直し、世界の恒久平和を願う心を次世代に伝えるため、朗読劇を上演いたします。

この朗読劇では、町内の小学校1年生から高校3生までの12人の児童・生徒の皆さんが臨場感溢れる朗読で、当時の人々の気持ちを表現します。

この機会に平和について考えてみましょう。



日時

平成30年11月3日(土) 13時～14時

会場

コミュニティセンター進修館・小ホール

費用

無料

主催

宮代町 ・ 「私たちと原爆」を上演する会

企画趣旨

宮代町の立地特性、資源を活かした宮代型の観光事業を展開し、交流人口の増加、町内産業の活性化に結びつけていきます。個々の資源の魅力を多面的な視点から引き出し、組み合わせ、宮代町ならではの事業を展開していきます。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)新しい村グリーンツーリズム事業の実施（主なもの）	
・ 田植え体験（5月～6月）	参加者 862 名
・ 稲刈り体験（9月）	参加者 38 名
・ ラベンダー摘み取り体験（7月）	参加者 21 名
・ ブルーベリー摘み取り体験（7月～8月）	参加者 402 名
・ ほっつけ農遊塾（9月）	参加者 13 名
・ 野菜収穫体験の実施（6月）	参加者 115 名
・ ハーブ講座、料理講座の実施（5月～9月）	参加者 72 名
・ 畑で婚活の実施（6月～9月）	参加者 84 名
・ 絵本で遊ぼう（4月、6月、9月）	参加者 74 名
(2)みやしろまるごと観光情報の発信	
・ 観光プログラムの主な実施主体から、半年間の事業予定情報を収集し、「みやしろまるごと観光カレンダー」として観光情報紙「宮代い～ね！」第 15 号を発行して情報を発信しました。29,000 部（8月）。 ※町外へポストイン 24,400 部（配布先：春日部市、越谷市、白岡市、杉戸町の一部）	
(3)「つながり作りイベント和 e 輪 e」の開催	
・ 町内の素敵な場所、物、人を結びつけ、観光資源を発掘、創造し、町の内外から参加者を募る第 5 回和 e 輪 e を開催するため、新たな企画づくりに向け実行委員会活動をスタートさせました。	

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

○町外からの観光事業参加者数 年間 10,000 人 / およそ 13,000 人（トウゴコフェスティバルを含む）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
新しい村グリーンツーリズム事業の実施	新しい村	→									
観光プログラム実施主体連絡会の創設	産業観光課	→									
みやしろまるごと観光情報の発信	民間主体 産業観光課		→								

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1)新しい村グリーンツーリズム事業の実施（主なもの）	
・ 稲刈り体験の実施（10月）	
・ 野菜収穫体験の実施（10月～11月）	
・ ハーブ講座、料理講座の実施（10月～3月）	
・ 畑で婚活の実施（10月、11月、1月、2月）	
・ 絵本で遊ぼう、陶芸講座（10月、11月、12月、2月）	
(2)みやしろまるごと観光情報の発信	
・ 「宮代い～ね！」第 16 号を発行して、町内の観光情報を発信します。29,000 部。（3月） ※町外へポストイン 24,000 部。（配布先：春日部市、久喜市、白岡市、杉戸町など）	
(3)「つながり作りイベント和 e 輪 e」の開催	
・ 宮代の人、物、場所を観光資源として、町の内外からの集客を目指す「つながり作りイベント和 e 輪 e」を開催します。（2月～3月）	

みやしろの遊びかた教えます

宮代 wine!

CONTENTS

- 1面 夏の東武動物公園& 秋の新しい村
- 2-3面 みやしろまるごと観光カレンダー
- 4面 新しい村で農にふれる スローライフを楽しもう

Vol.15 TAKE FREE
2018.08
August



夏だ!遊ぼう!東武動物公園

日本最大級の屋外キッズプールもあるよ!



日本最大級のキッズエリア「じゃぶじゃぶアドベンチャー」が人気。波のプール、ウォータースライダーも必見です。8月の土日、お盆は動物園エリアでは動物たちの姿のの様子を見ることができ「ナイトズ」も開催/NEWウォーターパークも登場!!

- 期間: 開催中~9月2日(日)、9月8日(土)・9日(日)
- 時間: 9:30~17:00

※動物園キッズプールは、入場券、外着(レンタル)等を別料金でご利用いただけます。またお祭り会場は、事前予約が必要です。お申し込みは、お電話または、お申し込みセンター(お盆期間)となります。

音と光の祭典 花火イリュージョン2018

- 期間: 8月4日(土)、11日(土)、18日(土) ※雨天中止
- 時間: 19:30~19:50 ※観覧無料・一部有料席有



秋の新しい村は、美味しい!楽しいがいっぱい!!



新米、野菜、果物...森の市場「結(ゆい)」にはおいしいものが沢山! 開放的なデッキで行われるイベントにも大注目です。詳しくは4面に... 自然いっぱい新しい村に、ぜひ遊びにきてね♪

新しい村

住所: 宮代町山崎777-1
交通: 東武動物公園駅西口から徒歩15分
問合せ: 新し村探検の市場(話) 0480-36-3955
※9:30~17:00 月曜定休

絵画「アートワークショップ」
ジャンガルファイアー
8/4(水)YOPEN! ●料金: 500円
人気アートワークショップ「アストロファイター」がリニューアルオープン!
ジャンガルの秘密に注目する謎の鳥を守るためのみんなでお遊ぼう。

住所: 宮代町漢堂110
交通: 東武動物公園駅西口から徒歩10分
東武動物公園問合: 0480-93-1200(代)
※イベントは、お盆期間(8月27日土)~2月11日(月) 初めの予定です。
(定例平日は、8月12日はお盆期間)

宮代町の魅力推進事業（里山体験事業）

町民生活課

企画趣旨

宮代町の美しい風景や緑豊かな環境を守り、さらに観光資源として活用することで「交流人口」さらには「宮代ファン」を増やしていきます。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

五楽体験事業として、山崎山自然観察会やツリークライミング、ホテルの観察会といったイベントを行いました。また、桜に親しみやすい環境を整え、宮代町の桜のファンを拡大するため、桜の写真コンテストや樹木管理を実施しました。

(1) 里山五楽体験事業の実施

・五楽体験事業（宮代の豊かな自然環境を体の五感全てを使って楽しんでいただく事業）を月 1 回程度で実施しました。

4 月 15 日 春の野草観察会「野草の天ぷらを味わい、春を食す」 54 名

5 月 20 日 山崎山ツリークライミング 32 名

6 月 16 日・17 日 ホテルの夕べ観賞会 約 1,610 名

7 月 28 日 第 3 回宮代こども昆虫博士検定 16 名

8 月 4 日 スーパーナイトハイク「夜の生き物観察会」 147 名

9 月 16 日 秋の野草観察会 18 名

(2) みやしろ桜応援団

・宮代の美しい桜を多くの方に知っていただくため、宮代桜百選（桜の写真コンテスト）を実施し、27 名の応募者から 66 作品が集まりました。また、受賞作品を役場内に掲示し宮代の美しい桜を PR しました。

・桜イルミネーションの実施に向けて、みやしろイルミネーション実行委員会と調整を行いました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

○里山体験事業参加者数 1,000 人（年間）、町外参加者率 50%以上

/ 1,877 人（うち町外参加者 1,267 人 67.5%）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
里山五楽体験事業	環境保全団体、町民生活課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
みやしろ桜応援団	環境保全団体、町民生活課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1) 里山五楽体験事業の実施

下記の五楽体験事業を実施し、上半期に続いて宮代町の魅力の発信を行います。

10 月 28 日 トラスト祭

11 月 18 日 里山の恵みでつくろう

12 月 16 日 山崎山クラフトづくり

1 月 20 日 冬の自然観察会とよしず作り

2 月 17 日 冬の生き物を観察しよう

3 月 17 日 春の野草観察会

(2) みやしろ桜応援団

下記の事業を実施します。

・桜イルミネーション …桜の木オーナーや地域住民の協力のもと、笠原地区・商工会館横の桜 39 本に電飾を設置し、冬の街並みを明るくあたたかく演出します。

・ふるさとキレイ大会 in 宮代 …町内の小中学生を主なメンバーとする「MIYASHIROエコ☆スターズ」と連携し、桜並木周辺の清掃活動を行います。



ホテルのタベ観賞会

[2018年6月20日] ID:9244

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



ホテルのタベ観賞会2018 ～五楽体験事業～

6月16日(土)と6月17日(日)の2日間、新しい村のほっつけ田んぼで、ホテルのタベ観賞会が行われました。このイベントは、ホテルが舞い飛ぶ自然環境を取り戻し、たくさんの人に自然の魅力を感じてもらおうと、NPO法人宮代水と緑のネットワークが主催し行われています。

16日の観賞会前には、オカリナのコンサートやホテルクイズなどが行われ、来場者を楽しませてくれました。観賞会場では、およそ1か月前に放流された13,000匹の幼虫と、当日放流された1,100匹の成虫が、夜の田んぼに幻想的な風景をつくり出しました。来場者の皆さんは、ホテルの淡い光を見つけるたび、そっと手を伸ばしたり、写真を撮ったりして楽しんでいました。2日間を通じて、1,610人の皆さんが来場しました。



市民の活動をつなぐインターネット放送局

総務課

企画趣旨

宮代町内で行われているスポーツ活動や文化活動、学校行事、行政情報、議会情報、商業情報等を動画で発信します。これにより、町内の人には相互刺激、連携、新たな発見を促し、町外の人には町の魅力を知ってもらうことで活性化につなげることを目的とします。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1) 町の出来事をお知らせする動画を配信(市民特派員などによる動画の制作・発信)**
- ・町のイベントや地域の出来事(ボランティアサクスフェア、おとなの体力テスト等)、またイベントの告知動画(資料館企画展、進修館室内楽講習会等)などをユーチューブで配信しました。(46本)
 - ・日本工業大学と協力し、町民まつりの告知動画を作成しました。(23本)
 - ・宮代高校と協力し、町のPR動画の企画、撮影を行いました。(1本) ※下半期に編集・公開予定
- (2) 見てもらうための動画の作成**
- ・特派員の定例会(月1回)にて、公開されている動画の平均視聴時間(90秒)から、「いかに多くの人に視聴してもらうか」「どうすればわかりやすく発信できるか」を話し合いました。また撮影対象との調整方法や撮影・編集方法等を特派員同士で勉強しました。
- (3) 宮代町インターネット放送局の認知度を高める取り組み**
- ・イベントを所管する担当に積極的に声掛けを行い、無料相談窓口や手続き等の情報を庁舎ロビーのモニターで公開しました。これにより、広報紙の補完媒体となりうるインターネット放送局の利用価値及び活用方法を職員に認知してもらうことができました。
- (4) 特派員の確保に向けた取り組み**
- ・初心者でも撮影から編集まで行えるよう、7月から4回に分け、「デジタルカメラ動画講座」を開催しました。4名の参加があり、全員が特派員へ登録しました。

主な成果目標(平成28年～平成32年) / 平成30年度上半期の実績

○視聴回数 25,000回(年間) / 10,750回

○動画配信 50本を維持(年間) / 46本

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
特派員による動画の制作、ウェブサイトを通じた発信	総務課	→									
新たな視聴者の獲得策の検討、実施(随時)	総務課	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
財源確保の取組みの検討	総務課	→									

コンテンツ：情報サービスにおける情報内容
ウェブサイト：ホームページのこと

平成 30 年度 下半期の実施予定

- (1) 町の出来事をお知らせする動画を配信(市民特派員などによる動画の制作・発信)**
- ・町のイベントや地域の出来事、またイベントの告知動画などをユーチューブで配信します。
 - ・地域の情報を充実させるため、日本工業大学及び宮代高校との連携を図ります。
- (2) 見てもらうための動画の作成**
- ・町民の声を聞くためのアンケート等の実施を検討します。
 - ・視聴者の求める作品時間や新たなコンテンツなどの検証を行います。
- (3) 宮代町インターネット放送局の認知度を高める取り組み**
- ・庁舎ロビーに設置したモニターの有効活用を検討します。
 - ・放送局動画の視聴が増えるよう、パソコンやスマートフォンでも見る事ができる方法など広く周知するための取組みを検討します。
 - ・町のイベントが事前に周知できるよう、庁舎内の情報の伝達や収集に努めます。



HOME

[進修館について](#)

[事業内容](#)

[施設案内](#)

[ご利用のご案内](#)

■ [宮代町インターネット放送局](#)

[[TOP](#)] [[YouTube公式チャンネル](#)] [[特派員紹介](#)] [[事業概要](#)]



[宮代町インターネット放送局 YouTube公式チャンネル](#)

新着動画一覧



動画 [平成30年度 宮代町地域防災訓練](#)

宮代町インターネット放送局 2018/10/16

平成30年10月14日(日)、平成30年度 宮代町地域防災訓練が、百間小学校にて開催されました。

この日は雨のために体育館での訓練となりましたが、多くの町民の参加があり、万一の災害に備え、AEDの操作や応急手当、炊き出し訓練などの体験を行いました。



動画 [埼玉県宮代町 ほっつけ農遊塾 2018](#)

宮代町インターネット放送局 2018/10/15

「ほっつけ農遊塾2018」は全3回の農業体験講座。平成30年10月8日(月・体育の日)、稲刈り体験と昔ながらの「ぬか釜」で炊いたご飯+豚汁という農家の昼食をいただくイベントが開催されました。



動画 [子育てひろば・げんきっ子 合同運動会](#)

宮代町インターネット放送局 2018/10/14

2018.10.4 宮代町進修館にて、「子育てひろば」と「げんきっ子」の合同運動会が開かれました。100組以上の親子が参加して一緒に楽しみ、最後はおみやげを頂きました。



動画 [第46回 町民体育祭](#)

宮代町インターネット放送局 2018/10/13

平成30年10月7日(日)、埼玉県宮代町総合運動公園にて、第46回 町民体育祭 が開催されました。



動画 [美人を作る野菜塾](#)

宮代町インターネット放送局 2018/10/11

平成30年9月26日(水)、埼玉県宮代町新しい村・村の集会所で、第3回「美人を作る野菜塾」が開催されました。講師は地元の料理研究家「小松美貴子」さん。今回は13名の方が参加され、夏バテ回復のスタミナ料理づくりを行いました。



動画 [宮代トウブコフェスティバル vol.4](#)

宮代町インターネット放送局 2018/10/05

2018/09/24 宮代トウブコフェスティバル vol.4 ～こどもとトコトコ～ が宮代町進修館周辺にて開催されました。進修館の雰囲気うまく利用したイベントやお店が出店し、ものづくり、買物、飲食と普段とは違った雰囲気の中、多くの方が来場し、楽しい一日を過ごしました。

市民活動支援
進修館の支援活動について

進修館の企画・講座
進修館が主催する企画・講座

イベント・講座 情報
宮代町関連のイベント・講座

WEB企画・特集
進修館WEBの企画・特集

進修館情報誌 みつば

公式 Facebook
進修館のニュースを配信

twitter
@shinsyukan3846

[宮代町公式ホームページ](#)

人と自然が
やさしく輝くまち
埼玉県宮代町

[進修館リンク集](#)
町内にある公共機関や宮代町に関わる団体等のリンク集です。

企画趣旨

子育て新施設「宮代町子育てひろば」を拠点に子育ての輪を広げ、地域で子育てを応援する環境をつくります。宮代町の子育て環境を充実させ、町外からの子育て世代流入を図ります。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1)子育て応援ウェブサイト「みやしろで育てよう」の運用**
- ・特集記事や子育てコラム、フェイスブックなどで、子育て情報やイベント情報を発信しました。
上半期アクセス数 26,025 件
※4月特集「おいしく食べて元気に育て」、6月特集「モデルオーディション」
- (2)「みやしろで育てよう」の周知**
- ・子育てひろばイベント時のチラシ配布や、ライン@などでウェブサイトの周知を行いました。
- (3)子育ての輪を広げる取り組み**
- ・フェイスブックやライン@などを活用し子育て世代のネットワークを作り、子育てひろばでの事業の企画などに関わることができるように情報を発信しました。(フェイスブック 197 名登録、ライン@227 名登録)
- (4)利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業等の開催**
- ・三世代交流事業をさわやかクラブ連合会とともに実施しました。
まこも馬づくり (6月 37名参加)
 - ・利用者より、事業の提案があり(仮称)「二人目育児を行っているママの集まり」を企画しました。

主な成果目標 (平成 28 年～平成 32 年) / 平成 30 年度上半期の実績

○子育てひろば利用者 25,000 人 (年間) / 17,628 人

○子育て支援センター2 か所利用者 10,000 人 (年間) / 3,010 人

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
子育て応援ウェブサイトの制作	福祉課	→												
子育て応援ウェブサイトの運用	福祉課	→												
利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業、ボランティアの育成講座等の開催	福祉課	→												

平成 30 年度 下半期の実施予定

- (1)子育て応援ウェブサイト「みやしろで育てよう」の運用**
- ・特集記事や子育てコラム、フェイスブックなどで、子育て情報やイベント情報を発信します。
※10月特集「あなたの子育て応援します。」
- (2)「みやしろで育てよう」の周知**
- ・子育てひろばイベント時のチラシ配布や、ライン@などでウェブサイトの周知を行います。
- (3)子育ての輪を広げる取り組み**
- ・フェイスブックやライン@などを活用し子育て世代のネットワークを作り、子育てひろばでの事業の企画などに関わることができるように情報を発信します。
- (4)利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業等の開催**
- ・利用者が企画に参加するイベントや三世代交流事業を実施します。
10月16日、11月21日、12月以降毎月実施 (仮称)「二人目育児を行っているママの集まり」
11月10日 サンタのイルミネーションづくり ※イルミネーション実行委員と連携
12月 門松づくり
3月 紙とんぼづくり
 - ・利用者参加型イベントをPRし、イベントの企画者を広く募ります。

みやしろで育てよう

HOME

こんな時どうする？

制度

施設

子育てマップ

特集

コラム

メニュー閉じる

特

モデルオーディション!!



みやしろ定住促進作戦

企画財政課

企画趣旨

町内の住宅団地内では高齢者だけの世帯や高齢者の独居世帯が増えるとともに、空き家、空き部屋も増加傾向にあります。こうした市街地の資源を活用して、子育て、介護が必要なUターン世代、交流イベントで獲得した「宮代ファン」を誘引し定住人口を増やしていきます。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1) 定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」による情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・宮代への移住者のインタビューを深掘りした特集記事「暮らシロ」と、宮代町での住み方を提案する特集記事「宮代暮らし」を制作し、定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」で発信しました。 ※「暮らシロ」1件『この街から世界へ』、「宮代暮らし」1件『いつもここにある自由』
(2) みやしろ初めてツアーの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・町外からの転入希望者を対象として、町内の公共施設などを案内するツアーを実施しました。 ※6件（千葉県、宮城県、東京都）
(3) 横断的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・他課所管の「働く」、「育てる」をテーマとしたウェブサイト「宮代で働こっ」、「みやしろで育てよっ」と連携し、各サイトの特集記事を「みやしろで暮らそっ」で共有し情報発信しました。 ・ふるさと納税のお礼状に「みやしろで暮らそっ」をPRするチラシを同封し発送しました。 ・町民まつりやトウブコフェスタなど町外からの参加者が多いイベントや町内不動産会社でPRチラシを配布しました。 ※約 5000 枚
(4) 「みやしろで暮らそっ」のリニューアル	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの記事を厳選し、追記して、新サイトに移行しました。また、新たな特集記事と3駅を中心とした各エリアのPRを行うコーナーを加え、スマートフォンで閲覧しやすいサイトに再編しました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

○サイトアクセス数 20 万件（年間） / 7.7 万件

○ツアー参加 20 件（年間） / 6 件

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」の運営、バージョンアップ	サイト運営会社	→												
みやしろ初めてツアーの実施	企画財政課	→												
横断的な情報発信	サイト運営会社 企画財政課	→												

Uターン世代：子育てや親の介護などで故郷に戻ることを考え出す世代

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1) 定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」による情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・宮代への移住者のインタビューを深掘りした特集記事「暮らシロ」と、宮代町での住み方を提案する特集記事「宮代暮らし」、暮らしの中の風景や出来事など3駅を中心としたエリアの魅力を伝える記事「みやしろ散歩」を制作し、定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」で発信します。
(2) みやしろ初めてツアーの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・町外からの転入希望者を対象として、町内の公共施設などを案内するツアーを実施します。
(3) 横断的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・他課所管の「働く」、「育てる」をテーマとしたウェブサイト「宮代で働こっ」、「みやしろで育てよっ」と連携し、それぞれのサイトの特集記事を「みやしろで暮らそっ」で共有し情報発信します。 ・ふるさと納税のお礼状に「みやしろで暮らそっ」をPRするチラシを同封し発送します。 ・町外からの参加者が多いイベントで「みやしろで暮らそっ」をPRするチラシを配布します。 ・東京で開催される定住促進イベントに出展し、宮代町をPRします。



みやしろで暮らそう



遊び



暮らし



お店



自然



施設



イベント



初めてツアー



暮らしシロ ～暮らし・楽し・みやしろ人～

Recent Articles

最新記事



宮代さんぽ 和戸エリア2018

和戸駅周辺の閑静な住宅街をのんびりお散歩



宮代さんぽ ぶらり姫宮2018

秋の青空に誘われて『はらっパーク宮代』周辺をぶらりお散歩



みやしろイベント情報【10月】

実りの季節到来！秋のおいしい・楽しいイベントをご紹介します



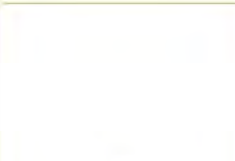
宮代の巨峰 ～はじめて物語～

舌を越えて根を張る心



暮らしシロ-3 この街から世界へ

暮らし・楽し・みやしろ人-時計師 牧原大造さん



宮代暮らし-vol.4 空

いつも ここにある 自由



みやしろで育てよう特集

モデルオーディション 育てようのモデルオーディション風景をご紹介します

[「みやしろで育てよう」サイトへ>>](#)



Work in Miyashiro -vol.4

若き挑戦者 湯浅克也さんの想い

[「宮代で働く」サイトへ>>](#)



「みやしろ初めてツアー」開催中

あなたの「見たい、知りたい」が発見できます。是非参加してみてください！

みやしろ応援団

【バナー広告枠です】
町内外に向けて企業イメージをPRすることができる良い機会です。詳しくはこちらから！

- 新しい村
- 宮代町役場
- 宮代町立図書館
- 進修館
- 宮代町インターネット情報局

宮代さんぽ



まつ動物公園駅でぶらり編



姥宮駅でぶらり編

Recommend

おすすめ



2018.07.10



みやしろ歴史探検レボまんが

シリーズ第1弾は、郷土資料館から！宮代の歴史を学んでね

2018.07.10



宮代暮らしの原風景 山崎山

いつもの散歩道が宝物のような体験になる

2018.07.10

インフォメーション

宮代町民まつり2018

宮代の夏を熱く盛り上げる町民まつりのご紹介です

2018.07.01



子育て情報を詳しく知りたい！
「みやしろで育てよっ」サイトで子育て情報を詳しく紹介しています！



何度も通いたい！東武動物公園

東武動物公園にはワクワクがいっぱい！動物園のある町の魅力をご紹介

2018.07.01



整備された新しい街並み

若いファミリーがいっぱいの新しく元気な地域・宮代町道佛地区周辺情報

2018.07.01



働く情報を詳しく知りたい！
「宮代で働く」サイトで働く情報を詳しく紹介しています！



夏休みは親子料理教室へ行こう！

保健センターでの夏休み親子料理教室を体験レポート

2018.07.01



宮代町の小学校を知ろう！

須賀小・百間小・東小・笠原小 それぞれの素晴らしい校風をご紹介

2018.07.01

宮代の懐かしい風景 ほっつけ田

6月、新しい村にある「ほっつけ田」で行われる田植え体験が人気です！

2018.07.01



独創的な講座が人気「和e輪e」

常連さんのファンも多数！宮代つながり作りイベント「和e輪e」

2018.07.01

☰
「おすすめ」の記事をもっと見る

宮代ファーマーズタウン推進事業

産業観光課

企画趣旨

市民農園やガーデニングの観光資源化を進め、町民はもとより町外からも農に親しむ人口を増やすことで、地域経済の活性化に結びつけるとともに、遊休農地の解消を狙いとします。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1) 認定市民農園開設支援

・市民農園を整備するための補助制度について、農家組合長会議等において周知を行いました。

(2) 市民農園応援フェアの開催

・市民農園や家庭菜園での野菜づくりを応援するために、新しい村において「春の苗物市（4/28～4/29、5/1～5/6）」を開催し、野菜苗や栽培用資材等の対面販売を実施しました。

(3) 認定市民農園「宮代西原ふるさと農園」の今後の管理運営についての検討

・NPO法人「菜の国みやしろ」の解散によって閉園した「宮代西原ふるさと農園」の跡地（畑）利用について、耕作者を確保して利用権設定による貸借手続きを行い、営農が再開されました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

○認定市民農園利用率 80% / 100%

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
認定市民農園開設支援	産業観光課	→									
既存認定市民農園の運営支援	産業観光課	→									
応援フェアの開催	新しい村	→									
市民農業大学事業への支援	産業観光課	→									

ファーマーズタウン:市民農園やガーデニングなどで土に親しめるまち

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1) 認定市民農園開設支援

・引き続き市民農園の補助制度の周知について、農業委員や農地利用最適化推進委員に図るとともに、農家組合長会議等でのPRを行います。

(2) 既存認定市民農園の運営支援

・既存認定市民農園は新しい村「結の里」のみですが、利用率は100%であるため、引き続き適切な管理を行い、利用率を維持します。

(3) 市民農園応援フェアの開催

・市民農園での作物作りを応援するために、新しい村において、「苗物フェア」を開催し季節に応じた野菜苗の販売や必要な資材等の販売を対面販売で行い、農作業のアドバイスも行います。併せて、認定市民農園のPRを行います。

道仏土地区画整理周辺整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

新たな流入人口の受け皿となる市街地として整備されている道仏土地区画整理地を中心とし周辺道路等を含む事業として整備を行います。なお、各都市計画道路は、道仏土地区画整理地にアクセスし住宅地としての機能を高めるだけでなく、周辺市街地間のアクセスや駅間のネットワークを構成する重要な路線となります。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

(1) 土地区画整理事業

- ・清算業務を行いました。(継続中)
- ・保留地の所有権移転登記が完了しました。
- ・国土調査法第 19 条第 5 項申請業務を行いました。

(2) (都)春日部久喜線(町道第 12 号線)

- ・用地買収に係る交渉を行いました。(継続中)

主な成果目標 (平成 28 年～平成 32 年) / 平成 30 年度上半期の実績

○宅地の利用開始 100% / 100% (平成 28 年度達成済)

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
土地区画整理事業	組合	→									
(都)春日部久喜線(町道第 12 号線)	まちづくり建設課	→									
(都)宮代通り線		→									
(都)新橋通り線	埼玉県	→									
姫宮落川沿い道路拡幅工事(区画整理関連)	まちづくり建設課							→			
公園整備 2 か所		→									
上下水道管の布設替え		→									

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1) 土地区画整理事業

- ・清算業務を継続して行います。

(2) (都)春日部久喜線(町道第 12 号線)

- ・用地買収に係る交渉および軟弱地盤対策工事を継続して行います。

東武動物公園駅西口周辺整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

東武動物公園駅西口地区では、東武鉄道杉戸工場跡地の土地利用転換にあわせて、土地区画整理事業を実施するとともに、東武動物公園駅西口駅前通り線や中央通り線を整備し、商業の活性化による中心市街地の魅力向上を図ります。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

<p>(1) (都) 中央通り線(町道第 91 号線) 整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地買収に係る交渉を継続して行いました。(継続中) <p>(2) (都) 東武動物公園駅西口通り線整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (都) 中央通り線と県道春日部久喜線の交差点改良に必要となる権利者との用地交渉を行いました。(継続中) ・ 設計に係る関係機関協議を行い、用地買収が完了している場所の舗装等の工事(表層を除く)が完了しました。
--

主な成果目標(平成 28 年～平成 32 年) / 平成 30 年度上半期の実績

○住民意識調査のまちづくり満足度向上: 「市街地」について 60%

※平成 31 年度住民意識調査実施予定

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度											
		H28		H29		H30		H31		H32			
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下		
都市計画道路中央通り線の整備	まちづくり建設課	→											
都市計画道路東武動物公園駅西口通り線の整備	まちづくり建設課	→											

平成 30 年度 下半期の実施予定

<p>(1) (都) 中央通り線(町道第 91 号線) 整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地買収に係る交渉を継続して行います。 <p>(2) (都) 東武動物公園駅西口通り線整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (都) 中央通り線と県道春日部久喜線の交差点改良に必要となる権利者との用地交渉を継続して行い、平成 31 年度末の完了を目途として事業を進めます。
--

東武動物公園駅東口周辺整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

東武動物公園駅東口地区では、地元協議会が主体となって整備エリアや整備手法等の検討を進め、駅前広場の整備や東武動物公園駅東口通り線沿線の商店街の活性化による中心市街地の魅力向上を図ります。また、検討に当たっては、埼玉県（杉戸県土整備事務所）及び杉戸町と連携・協力し、一体的なまちづくりを目指します。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

(1)事業協力

- ・駅前広場整備及び駅前通り線の整備について、埼玉県、杉戸町と協議を行いました。（継続中）

(2)権利者の事業に対する合意形成

- ・物件調査の結果や事業の進捗状況等について個別事業説明を随時行いました。（継続中）
- ・事業に必要となる補助金を確保し、用地交渉を行いました。（継続中）

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

○住民意識調査のまちづくり満足度向上：「市街地」について 60%

※平成 31 年度住民意識調査実施予定

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
協議会の開催(用地物件補償・事業手法等の検討)	地元協議会	→												
協議会への参加(権利者の事業に対する合意形成)	まちづくり建設課	→												
事業認可に必要な調査設計の実施	まちづくり建設課	→												
事業認可手続き	まちづくり建設課			→										
事業実施(用地物件補償)	まちづくり建設課					→								

※平成 33 年度から整備実施

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1)事業協力

- ・駅前広場整備及び駅前通り線の整備について、埼玉県、杉戸町と協議を行います。

(2)権利者の事業に対する合意形成

- ・物件調査の結果や事業の進捗状況等について、引き続き個別事業説明を随時行い、必要に応じて協議会を開催します。
- ・事業に必要となる補助金を確保し、用地交渉を行います。

企画趣旨

宮代マルシェ（市場）を定期開催し、町内外から起業を志す人材を呼び込みます。合わせて、マルシェの独立したウェブサイト構築し、出店者の募集とマルシェ開催の告知を行います。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1) 宮代マルシェの開催	
<ul style="list-style-type: none"> 9月24日（月・休）、街のにぎわい創出と産業の活性化、さらに交流人口の増加を目指して、進修館及び周辺広場で「宮代トウブコフェスティバル Vol. 4」を開催しました。町内外から79店が出店し、およそ17,000人の来場がありました。 宮代マルシェエリア（スキップ広場：26店出店）では、特に起業を志す方の挑戦の場としていただけるよう、起業希望者優先受付を行っており、この日は3店（町内2店、町外1店）が優先枠で出店されました。 	
(2) 起業支援・空き店舗対策	
<ul style="list-style-type: none"> 宮代町商工会と連携し、6月から7月にかけて全5回の創業セミナーを開催しました。宮代、杉戸、久喜、幸手、白岡、蓮田の4市2町と各商工会の合同開催で、宮代町民10名を含む30名の参加がありました。 東武動物公園駅西口駅前通り等に面する空き店舗の活用を促すため宮代町空き店舗活用補助金制度をPRしました。平成30年度上半期は1件の利用がありました。 	

主な成果目標（平成28年～平成32年） / 平成30年度上半期までの実績（累積）

○起業創業支援事業による町内での起業10件 / 2件

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
宮代マルシェの開催	産業観光課、 マルシェ実行委員会	→									
町融資制度の見直し (開店支援制度の構築)	産業観光課 商工会	→									
制度のPR、ウェブサイトの開設	産業観光課 商工会	→									
起業支援・空き店舗対策 新制度の実施	産業観光課 商工会	→									

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1) 宮代マルシェの開催	
<ul style="list-style-type: none"> 宮代マルシェ（里山マルシェ）の開催に向け、実行委員会で打合せを行います。開催時期は平成31年3月を予定しています。 	
(2) 起業支援・空き店舗対策	
<ul style="list-style-type: none"> 起業支援ウェブサイト「宮代で働こっ」については、特にマルシェ情報や空き店舗情報など、起業者向け情報の内容充実を図ります。また、「空き店舗活用補助金」については、対象や制度内容などのPRを行い、起業希望者の支援に努めます。 	



[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#)

宮代トубコフェスティバルvol.4を開催しました

[2018年10月15日] ID:10073

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



子どもも大人も笑顔いっぱいの日

進修館が素敵なマルシェに早変わり

9月24日(月・祝)、コミュニティセンター進修館と周辺の広場で「宮代トубコフェスティバル～こどもとトコトコ～vol.4」を開催しました。これは「宮代町の商工業活性化のため、街ににぎわいを作り出そう」と平成26年度に町が開催したワークショップに参加した市民や大学生、商工業者などによる実行委員会が計画してきたもので、今年で4年目となります。当日は天候に恵まれ、町内外から約17,000人もの方々にご来場いただきました。音楽やごはん、おやつ、ワークショップ、マーケットなど、たくさんの楽しいイベントが行われました。





みやしろらしさでおもてなし～みやしろマルシェ～

スキップ広場では「みやしろマルシェ」を開催。宮代町産の野菜や加工品、町特産認定品のほか、定番の人気フードやB級グルメ、ハンドメイド商品などが並び、多くの方々に町の魅力をPRしました。これから起業を考えている方々の出店もあり、経験や挑戦の場にもなりました。また、進修館周辺の道路には、さまざまな趣向を凝らしたお店が並び、手作りの美味しいフードやこだわりのグッズを求める人で賑わい、長い行列ができました。

障がい者の雇用創出事業

福祉課

企画趣旨

農業や商工業など様々な分野で障がい者の雇用創出に取り組み、障がい者がいきいきと働き続けることができる宮代型（地域循環型）産業を創出していきます。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1) 障がい者雇用の普及啓発、就労相談	
<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある方の就労相談においては、専門の相談機関である埼玉北障害者就業・生活支援センター等を通じて相談者の就労を図りました。※相談件数 240 件 	
(2) 障がい者就労施設等の業務確保支援	
<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度における障がい者就労施設等からの物品等の調達方針及び調達実績を公表しました。 ・障がい者就労施設発注可能一覧表を作成し、庁内に周知しました。 ・障がい者就労施設等が運営する福祉の店を 3 団体による運営により庁舎内に設置し、物品販売等の促進を図りました。 	
出店日	出店団体
月曜日・金曜日	あかりワークス姫宮
火曜日	アバンティ
月 1 回	東ありの実館

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

- 障害者就業・生活支援センター等を通じての一般就労者 15 人⇒11 人
※平成 30 年度 9 月 30 日現在
- 障害者優先調達推進法による町発注額 3,000 千円を維持（年間）
※平成 30 年度末に集計

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
障がい者雇用の普及啓発、就労相談	福祉課	—————▶									
障がい者就労施設等の業務確保支援	福祉課	—————▶									

平成 30 年度 下半期の実施予定

(1) 障がい者雇用の普及啓発、就労相談	
<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある方の就労相談においては、専門の相談機関である埼玉北障害者就業・生活支援センター等を通じて相談者の就労を図ります。 	
(2) 障がい者就労施設等の業務確保支援	
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者就労施設等からの調達可能物品等を庁内に周知します。 ・障がい者就労施設等が運営する福祉の店を庁舎内に設置します。 ・障がい者週間に展示会を実施し、町内の団体の活動を紹介します。 	

宮代町農業の6次化推進事業

産業観光課

企画趣旨

農産物の生産・加工・販売の一体（垂直統合）化を進め、農業生産関連所得を増やし農業への若者参入や定住促進を目指します。また、商業との連携も図り地域経済の活性化を図ります。

平成30年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)明日の農業担い手支援 6次化推進事業補助金制度のPR	<ul style="list-style-type: none"> ・「農業振興事業の概要（30年度版）」を活用し、農家組合長会議等で補助金の活用を提案した結果、上期では1件の補助申請がありました。 <li style="padding-left: 20px;">※申請内容 加工施設及び加工設備整備支援事業（ホールスロージューサーの導入） <li style="padding-left: 40px;">補助金交付決定額 49,000円（事業費：98,000円）
(2)町の6次化商品のPR支	<ul style="list-style-type: none"> ・11月25日（日）に宮代産農産物を使い、町の商業者と農業者が連携し商品化を図るイベント「世界のすうぷ屋さん」を開催します。イベントを実施するにあたり企画から運営までを担う生産者、商業者、消費者が連携した実行委員会の組織作りを行いました。
(3)商品開発支援	<p>《宮代町の地域伝統食の発掘と展開》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統食掘り起こし調査の成果と紫野菜を使った料理及びレシピ等についてまとめた冊子を作成するため、掲載写真の撮影や追加調査を行いました。また、みやしろの郷土料理教室を企画し、参加者を募集しました。 <p>《新たな6次化商品の開発》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな6次化商品の調査・研究をするため、従来取り組んできた6次化戦略研究会を組織化し、「第1回食と農の研究会」を開催しました。メンバーは、生産者、商業者、公募による消費者代表、6次化アドバイザー、料理研究家、埼玉県職員、JA南彩、町商工会、(株)新しい村スタッフと多彩な顔ぶれです。6次化を推進する上での課題や現状についての話し合いを行いました。

主な成果目標（平成28年～平成32年） / 平成30年度上半期の実績

〇6次化製品新規10品目 / 6品目（合計）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
明日の農業担い手支援 6次化推進事業補助金制度のPR	産業観光課	—————▶									
町の6次化商品のPR支援、商品開発支援、「紫いも」の年間供給体制の支援	産業観光課	—————▶									

農業の6次化：農業者が自ら作った作物を原材料として加工・製造、流通・販売までを行う取り組み

(1)明日の農業担い手支援 6 次化推進事業補助金制度の P R

- ・「農業振興事業の概要（30 年度版）」を活用し、農家組合長会議や生産者組合会議等で補助金の周知を行います。

(2)町の 6 次化商品の P R 支援

- ・11 月 25 日（日）に新しい村で、宮代町産農産物を使ったスープやお菓子の販促イベント「世界のすうぷ屋さん」を実施します。このイベントは、昨年実施した紫野菜と紫野菜を使用した加工品の PR イベント「紫マルシェ」の後継イベントです。町の農業者、商業者、消費者が連携し、自ら企画から運営までを行い、当日は宮代町産野菜を使用した世界各国のスープと紫野菜を使用したお菓子の販売を行い、町の 6 次化商品の PR を行います。

(3)商品開発支援

《宮代町の地域伝統食の発掘と展開》

- ・伝統食掘り起こし調査の成果と紫野菜を使った料理及びレシピ等についてまとめた冊子を作成し、食育として町内の小・中学生に配布します。また、合わせて町内各公共施設への配布を行い、宮代町に代々引き継がれてきた伝統食を広く伝え後世へつなげるとともに、新たな商品開発へのヒントとしていきます。

《新たな 6 次化商品の開発》

- ・「食と農の研究会」において、宮代町産農産物を使用した町内飲食店「(仮称)地産地消の店」事業の実施に向けた検討を行い、農商連携の場や機会を拡大し、新たな 6 次化商品のきっかけづくりに取り組んでいきます。



農でつながる ほっとイベント 世界のすうぷ屋さん

[2018年10月11日] ID:10143

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



宮代産の野菜をたくさん食べましょう！

宮代産の野菜を素材にして、宮代町内や宮代近辺の飲食店の皆さんが腕をふるった、いろいろな国のスープを楽しむイベントです。

そのほか、宮代産の紫いもなどを使った和洋菓子などを販売するスイーツバーやワークショップ(体験教室)も行います。

自然があふれる新しい村で、ご家族みなさんと深まる秋の一日をお楽しみください。

日時 2018年11月25日(日)10時～15時

場所 新しい村とその周辺

内容 「宮代やさい×世界の味のスープ」のスーパー(例 スープ単品 500円)

紫野菜のスイーツバー

木工の雑貨販売

ワークショップ(宮代の自然素材を使ったスパイスキッチンスワッグづくり 等)

屋外教室「森のようちえん」(山崎山)

※雨天の場合は内容と場所の変更があります。

申込 アンカルク(株) 0480-31-7838

問い合わせ 農業振興担当 内線263



スープセット(イメージ)



紫いもようかん



スパイスキッチンスワッグ作品(イメージ)

お問い合わせ

宮代町役場産業観光課農業振興担当

電話: 0480-34-1111
(代表)内線262、263

ファックス: 0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください!

[お問い合わせフォーム](#)

産業観光課農業振興担当

[お知らせ](#)

[話題](#)

[補助金](#)

[農業振興](#)

[農業入門講座](#)

[宮代町農業担い手
熟熟生募集](#)

[農業の6次産業化](#)

[宮代町食と農の研究
会](#)

[入札・契約](#)

企画趣旨

高齢化や後継者不足による耕作放棄地の増加を防ぎ、町の農村環境の維持を図るため、新規就農者を確保、育成していきます。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1) 農業担い手塾での塾生の受入れと自立支援、里親制度の充実**
- ・本年度から対象者及び要件等の一部見直しを行い、新規参入による就農希望者に加え、農家子弟の農業後継者も受入対象者とするとともに、塾生の募集を通年で実施することとしました。
 - ・1 件の入塾申請があり、入塾審査を経て新たな塾生として 1 人（7 期生：男性）が 10 月 1 日から実践研修を開始しました。なお、7 期生の受入れに際しては、新たな里親農家を 2 名確保するとともに、これまでに就農した“先輩新規就農者”が後輩農家育成のための“里親農家（農業技術支援農家）”として助言等を行っていくことになりました。
 - ・新たな就農希望者を誘致・獲得するため、昨年度に引き続き、9 月 1 日に開催された「新・農業人フェア（会場：東京池袋）」へ出展し、当町の出展ブースに来場された 14 人の就農希望者と面談を実施しました。
 - ・町外から宮代町へ転入して実践研修に取り組む塾生（就農予定時の年齢 45 歳未満に限る）に対し、研修中の安定した生活を送られるよう、実践研修に専念していただくための生活費支援・家賃補助を目的とした新たな支援「宮代町農業担い手塾当農研修奨励金制度」を創設しました。
- (2) 「農」のあるまちづくり担い手支援対策事業補助金の交付**
- ・「農業振興事業の概要（30 年度版）」を活用し、担い手農家に対して補助金の活用を提案した結果、上期では 2 件の補助申請がありました。
 - ※申請内容 ア 水田農業担い手支援事業（農業機械＜トラクター＞の導入）
補助金交付決定額 2,117,500 円（事業費：4,235,000 円）
 - イ 営農環境保全担い手支援事業（農業機械＜スライドモア＞の導入）
補助金交付決定額 399,168 円（事業費：798,336 円）
 - ・担い手農家による多種多様な高付加価値型の農業経営を後押しする支援制度とするため、一部補助メニューの見直しを行い、補助メニューの追加・拡充を行いました。
- (3) 町外の大規模農家や農業法人等による町内への農業参入の促進**
- ・埼玉県を通じて町内への農業参入を検討している新たな民間企業（種苗会社）との誘致に向けた協議を進めており、本年 5 月から 6 月に参入候補地内の字東地内の関係者（農地所有者及び耕作者）を対象に、「農地に関する意向調査」を実施しました。また、7 月 24 日には意向調査の内容を踏まえた地元説明会を開催し、17 人が出席しました。出席者からは当地域への参入に関し、概ね賛同をいただきました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 30 年度上半期の実績

○新規就農者の確保 5 人 / 4 人

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
新規就農者の育成、確保	産業観光課	→									
担い手・大規模農家の確保、支援	産業観光課	→									
民間企業・法人等による町内への農業参入の積極的誘致	産業観光課	→									

(1)農業担い手塾での塾生の受入れと自立支援、里親制度の充実

- ・農業担い手塾の新たな塾生を誘致・獲得するため、塾生の募集を通年で実施します。
- ・研修期間満了を迎える 6 期生の研修修了と就農に向けた支援を行います。
- ・新たな里親農家を確保・登録します。

(2)「農」のあるまちづくり担い手支援対策事業補助金の交付

- ・「農業振興事業の概要（30 年度版）」を活用し、担い手農家に対して補助金の活用を提案するとともに、補助制度の活用について相談のあった農家への申請手続等の支援を行います。

(3)町外の大規模農家や農業法人等による町内への農業参入の促進

- ・埼玉県を通じて町内への農業参入に向けて協議を進めている新たな民間企業（種苗会社）の誘致を目指し、参入候補地内の全ての関係者からの同意を得るための調整を進めるとともに、埼玉県や公益社団法人埼玉県農林公社（農地中間管理機構）等の関係機関との調整・協議を進めていきます。

宮代で農業を始めよう!!

～あなたの農業への熱い思いを応援します～

宮代町農業担い手塾



新規就農者組合「あぐりねっとみやしろ」の皆さん

〒345-8504 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-4-1
宮代町産業観光課農業振興担当
電話: 0480-34-1111 (内線262・263)
<http://www.town.miyashiro.lg.jp>



[ホーム](#)
宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)
暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)
町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)
施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)
観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)
入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [農業](#) [農業振興](#)

モンテローザファームの野菜の出荷が始まりました！

[2018年4月6日] ID:8570

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



野菜の出荷が始まりました！

昨年12月1日より宮代町へ新たに農業参入した有限会社モンテローザファームでは、東条原地内の畑に整備された7棟のビニールハウス(合計約2,700平方メートル)内で、現在、水菜やレタス、パクチーなどを栽培しています。収穫された野菜は、宮代台にある作業場に運ばれて、出荷のための準備を行い、青果会社を通して関東圏内にあるモンテローザグループの各店舗などに届けられます。収穫する量は日によって変わりますが、取材当日は約400個のレタスが収穫されていました。



収穫から出荷まで

収穫作業は朝の8時から10時頃まで行い、その後作業場へ移動し、梱包作業を行います。梱包された野菜は、保冷庫に一旦保管され出荷を待ちます。収穫から各店舗へ届くまでは、約3日ほどを要するとのことでした。



企画趣旨

農業生産基盤の整備を推進し、農業生産の効率化・省力化を図るとともに、特定の担い手への農地集積化を推進し、農作業環境の向上を目指します。

平成 30 年度 上半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1) 集落営農についての情報発信**
- ・30年度から新たに2地区（「中地区水田管理組合（組合長：小島康雄氏）」及び「内野地区農地管理組合（組合長：根岸博美氏）」が、「多面的機能支払交付金」の事業採択を受けて、30年4月1日より共同活動（浚渫・藻刈・除草等の作業）に取り組んでいます。また、同事業の実施に際し、町から「多面的機能支援事業費補助金」を交付しました。
 - ・「多面的機能支払交付金制度」を他の地域・地区へ波及させていくため、「農業振興事業の概要（30年度版）」を活用して、農家組合長会議等を通じて情報提供を行いました。
- (2) 小規模農地基盤整備事業補助事業の推進**
- ・「農業振興事業の概要（30年度版）」や農業委員会だより・HP等を活用し、農家に対し補助事業の積極的な活用を提案・呼びかけを行いました。
- (3) 用排水路の整備**
- ・県費単独土地改良事業を活用した、字姫宮地内の土水路（延長299m）のコンクリートフリーム水路への改修工事の実施に向け、測量設計を行いました。
- (4) 過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の研究**
- ・蓮田市閩戸地区で実施されている「農地中間管理事業」を活用した「埼玉型ほ場整備事業」の取組事例について、30年6月20日に農業委員及び農地利用最適化推進委員とともに視察しました。
 - ・8月10日に、「宮東・中島地区」における将来の農地の集積・集約化に向けた勉強会を開催し、蓮田市閩戸地区の視察報告を行うとともに、埼玉県春日部農林振興センター職員を講師に迎え、県が推奨する圃場整備事業についての情報収集と共通認識を図りました。

主な成果目標（平成28年～平成32年） / 平成30年度上半期の実績

○農地の集約面積（利用権設定面積）105ha / 103.6ha

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
小規模基盤整備事業の実施	産業観光課	→									
農業用排水路の改良	産業観光課	→									
集落営農の推進、埼玉型圃場整備事業の検討	産業観光課	→									

平成30年度 下半期の実施予定

- (1) 集落営農についての情報発信**
- ・31年度以降からの「多面的機能支払交付金制度」を活用した共同活動の取組みに向けて検討をしている地区において、勉強会等を通じて本制度に対する理解を深めるとともに、活動組織の設立に向けた規約や活動計画の作成支援等を行っていきます。
- (2) 小規模農地基盤整備事業補助事業の推進**
- ・農家に対し補助事業の積極的な活用を引き続き呼びかけていきます。
 - ・申請希望者に対しては、事業実施に向けた申請手続等の支援を行っていきます。
- (3) 用排水路の整備**
- ・字姫宮地内の農業用排水路の改修工事に向け、測量設計等を踏まえた整備計画に関する地元説明会を姫宮集会所で開催するとともに、工事に着手します（10月着工2月完成予定）。
- (4) 過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の研究**
- ・農業委員会及び農地利用最適化推進との連携を図りながら、モデル地区である「宮東・中島地区」で具体的な事業を進めていくための地元準備組織の設立のための準備を進めていきます。



多面的機能支払交付金制度について

[2018年4月20日] ID:5210

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



地域・集落の共同活動を支援します

多面的機能支払交付金制度について

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域・集落の共同活動や営農活動を支援する制度です。多面的機能支払交付金は、農地維持活動を実施するための「農地維持支払交付金」と、資源向上活動を実施するための「資源向上支払交付金」から構成され、国、県及び町が連携し、交付金によって地域の共同活動を支援します。

1. 農地維持支払交付金

活動組織が行う地域資源の基礎的な保全活動(水路の草刈り・泥上げく浚い>・農道の路面維持など)と、地域資源の適切な保全管理のための推進活動(体制の拡充・強化、保全管理構想の作成など)を支援します。

2. 資源向上支払交付金

活動組織が行う地域資源の質的向上を図る共同活動(施設の軽微な補修、植栽による景観形成、遊休農地の有効活用など)と、施設の長寿命化のための活動(水路などの補修・更新)を支援します。

宮代町農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する計画の制定について

宮代町では、平成29年度から活動組織が実施する共同活動を支援するため、このたび、「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」第6条による「宮代町農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する計画」を制定しました。

促進計画及び促進計画区域図

[促進計画区域図](#)

[促進計画](#)



PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、[Adobe社のサイトから Adobe Reader をダウンロード\(無償\)してください。](#)

多面的機能発揮促進事業に関する計画の概要

宮代町では、平成29年度から共同活動を行っている字中島地内の「若宮地区陸田管理組合」に加え、30年度からは新たに2つの地区で活動組織が設立され、多面的機能支払交付金制度を活用して、地域内の農地や水路・農道等の保全のための共同活動に取り組みることになりました。

宮代町内で共同活動を行っている活動組織は、次のとおりです。

- (1)若宮地区陸田管理組合(平成29年3月26日設立 代表:富田高治組合長 活動地域:字中島地内 活動参加者:28人)
- (2)中地区水田管理組合(平成30年3月10日設立 代表:小島康雄組合長 活動地域:字中地内及び字東地内 活動参加者:25人)
- (3)内野地区農地管理組合(平成30年3月25日設立 代表:根岸博美組合長 活動地域:字宮東地内 活動参加者:21人)

公共施設再編第2期計画

企画財政課、教育推進課

企画趣旨

近い将来に訪れる更新時期を前にして、人口減少、少子高齢化が進んでおり規模の面からも、財政負担の面からも現状と同様のフレームでの施設更新は適切ではありません。次代のニーズ、行政需要に応じた適正規模の施設へと再編・集約を図ることで持続可能な行政運営を目指します。

平成30年度 上半期の実施内容 / 工程実施状況【一部未完了】

(1)小中学校の適正配置にあたっての取組み

- ・中学校において劣化診断を実施しました。(継続中)

(2)借地解消の取組み

- ・西原自然の森用地については、地権者と買収金額等を示した交渉を行いました。また、具体的方針に基づく9施設の借地については、今年度で契約満了を迎える案件について、買収する方向での交渉を行うよう担当部署と調整を図りました。

主な成果目標(平成28年～平成32年) / 平成30年度上半期の実績

公共施設等総合管理計画の策定 / 公共施設等総合管理計画の策定(平成28年度達成済)

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
公共施設等総合管理計画の策定	企画財政課	→												
小中学校適正配置・公共施設再編	教育推進課 関係課	→												
借地の解消	企画財政課	→												

平成30年度 下半期の実施予定

(1)小中学校の適正配置にあたっての取組み

- ・平成31年度に小中学校適正配置に関する基本方針について検証するため準備を行います。宮代町立小中学校の適正配置及び通学区域の編成等に関する審議会の開催、住民との対話による意見の聴取等について、具体的な実施スケジュールを作成し、自治体経営会議及び議会に報告します。小中学校の適正配置に関する現状や課題を「広報みやしろ」「教育委員会だより」に連載し、保護者や地域住民に周知します。
- ・上半期に引き続き、中学校において劣化診断を実施し、施設の実態把握、老朽化状況の把握を行います。(外壁等調査・報告書の作成)

(2)借地解消の取組み

- ・西原自然の森用地買収については、町からの買収金額等を示し概ね了解を得たところであり、今後は、県へ公拡法の進達、国税局との協議を経て、地権者との仮契約の締結を行います。12月定例議会には、財産取得議案を提出し、議決後は正式契約の締結を行い、所有権移転登記、土地引き渡し、売買代金の支払いを行います。また、具体的方針に基づく9施設の借地については、今年度契約満了を迎える案件について、担当部署と買収に向けた調整を図ります。